

KDDIのCSR

| 方針 | KDDIのCSRの考え方

企業理念“豊かなコミュニケーション社会の発展”に貢献していくために、KDDIは社会インフラを担う通信事業者として、24時間365日いかなる状況でも、安定したサービスを提供する重要な社会的使命があります。

そして、この使命を遂行するための軸としてCSRがあると考えています。また通信事業は、電波など国民共有の貴重な財産をお借りすることで成り立っているだけに、社会が抱えるさまざまな課題に対しても、高い志を持って、自ら貢献していく社会的責任があると認識しています。このような企業としての姿勢、社員の持つべき考え方を「KDDIフィロソフィ」のなかに明示しています。

「KDDIフィロソフィ」

「KDDIフィロソフィ」とは、企業理念の実現のために、社員が持つべき考え方、価値観、行動規範を示したものです。通信事業を本業としているKDDIだからこそ大事にしなければならぬKDDIらしさやKDDIのあるべき姿が随所に盛り込まれています。「KDDIフィロソフィ」の実践を通じて、すべてのステークホルダーの皆さまから愛され、信頼される企業を目指しています。

企業理念

KDDIグループは、全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、お客さまの期待を超える感動をお届けすることにより、豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献します。

KDDI フィロソフィ

第1章 目指す姿

- ・ つなぐの思い、つなぐのは笑顔
- ・ 真のグローバル化へ
- ・ 365日、守るのが使命
- ・ お客さま第一に考える
- ・ 驚きを超え、感動をお客さまに届ける
- ・ 夢を描き、追い続ける
- ・ 一人ひとりがKDDI
- ・ ダイバーシティが基本

第2章 経営の原則

- ・ 社会への責任を果たす
- ・ 事業の目的、意義を明確にする
- ・ 公明正大に利益を追求する
- ・ ガラス張り経営する
- ・ 売上を最大に、経費を最小に
- ・ 筋肉質の経営に徹する
- ・ リアルタイムで経営する

第3章 仕事の流儀

高い志を抱き、具体的な目標を立てる。絶対に達成するという強烈な願望を持ち、成功するまであきらめずやり抜く。そして、達成した喜びを分かち合う

第4章 行動の原則

- ・ 自ら燃える
- ・ 闘争心を燃やす
- ・ ジブンゴト化する
- ・ 本気、本音でぶつかる
- ・ スピード感をもって決断し行動する
- ・ 一丸となってやり抜く
- ・ 目線を上げる
- ・ 外を見て内を知る
- ・ チャレンジ精神を持つ
- ・ 常に創造的な仕事をする
- ・ どんな仕事も地道に一步一步、たゆまぬ努力を続ける
- ・ 能力は必ず進歩する
- ・ 原理原則に従う
- ・ 現地現物で本質を見極める
- ・ フェアプレイ精神を貫く
- ・ 小善は大悪に似たり、大善は非情に似たり

第5章 人生の方程式

- ・ 人生・仕事の結果=考え方×熱意×能力
- ・ 人間として何が正しいかで判断する
- ・ 利他の心で考える
- ・ 感謝の気持ちを持つ
- ・ 常に謙虚に素直な心で
- ・ 常に明るく前向きに取り組む

KDDIのCSR

| 課題の認識 |

KDDIの事業活動と社会的責任

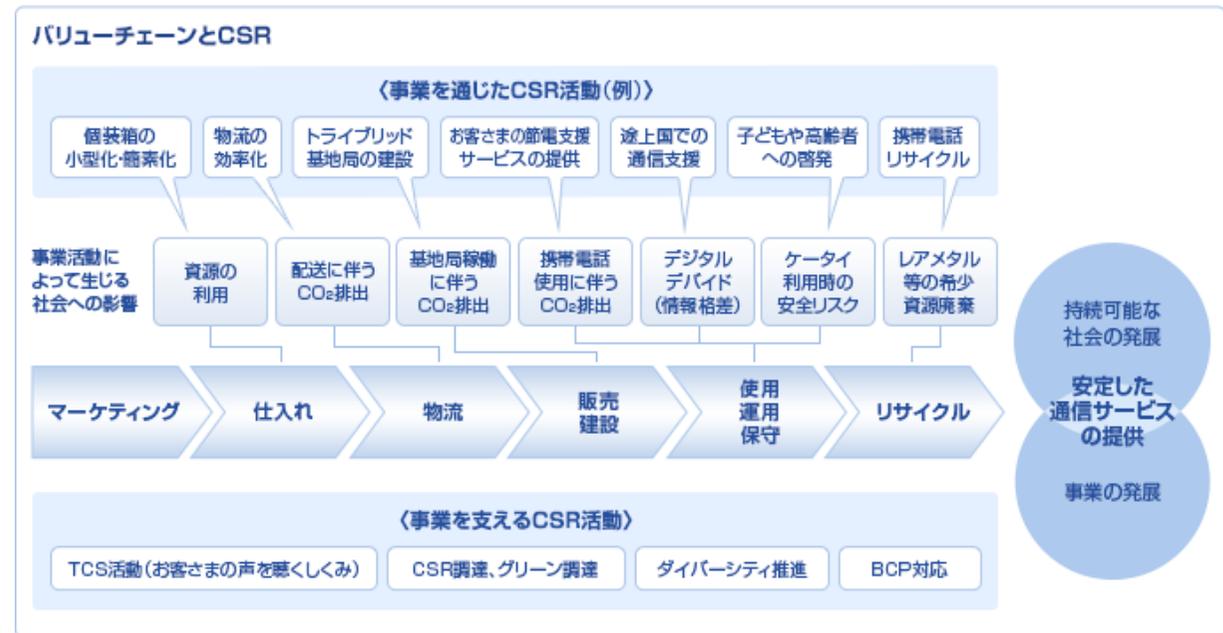
安定した通信サービスを提供する、それが私たちの事業の基本です。そのサービスの提供を支えるKDDIのCSR活動として、TCS（お客様の声を聴く仕組み）などをはじめとしたステークホルダーエンゲージメント、CSR調達、ダイバーシティの推進、事業継続計画（BCP）対応などがあります。これら基盤となるCSR活動とともに、事業活動によって生じる社会への影響を自社のバリューチェーンに則して認識していくことが、KDDIの社会的責任としてますます重要になると考えます。

バリューチェーンの各段階において発生する、デジタルデバイス（情報格差）、携帯電話やインターネットに関する犯罪、環境負荷といった、社会的な課題の数々をリスクとしてとらえ、その課題解決に向けた事業を通じてさまざまなCSR活動を展開しています。事業を支えるCSR活動と事業を通じたCSR活動を推進していくことで、KDDIは「事業の発展」と「持続可能な社会の発展」を両立していきます。

| マネジメント | CSRの推進

KDDIは、2005年10月に総務部内にCSR推進室（現：CSR・環境推進室）を設置し、客観的な視点で全社のCSR活動を推進する体制を整えました。若年層の携帯電話によるトラブルを回避する安心・安全講座の実施、シニアに対するデジタルデバイドの解消、投資家に対するCSR活動の説明、社内研修等を通じた社員へのCSR活動の啓発、社員がボランティア活動に参加しやすい環境整備、東北復興支援活動など、あらゆるステークホルダーに対する活動を実施しています。

ダイバーシティの推進に関しては、2008年4月、人事部内



にダイバーシティ推進室を設置し、女性や障がい者社員等の活躍推進および多様な働き方の推進に向け、全社的な取り組みを行っています。

また、「KDDI環境委員会」では、KDDIおよびグループ会社の環境保全活動に関わる方針ならびに計画などに関する事項について協議する推進体制を確立しています。

さらに、2015年度内に「KDDI・CSR環境委員会（仮称）」を確立し、KDDIおよびグループ会社の「人権」「労働安全衛生」「環境」「腐敗防止」などをテーマに、経営層へCSRの最新動向を報告・協議する体制を整えます。

調達体制としては、「KDDI CSR調達方針」および「グリーン調達方針」等にもとづいた調達活動を実施しています。